

平成29年 5月11日
 岐阜県立飛騨高山高等学校
 国土交通省高山国道事務所

飛騨高山高校の生徒によるギフチョウの産卵状況調査 ～移植後3年目のモニタリング調査を行います～

1. 概要 : 高山国道事務所では、道路建設に伴い絶滅のおそれのある重要な種を移植するなどの保全対策を進めております。
 平成26年度、道路予定地内で確認された重要な種であるギフチョウの卵と食草（ヒメカンアオイ）の移植作業を行いました。
 今回、昨年度に引き続き飛騨高山高校の生徒と移植後のモニタリング調査として以下を実施します。
 - ・移植先におけるギフチョウの産卵状況調査
 - ・移植した食草（ヒメカンアオイ）の生育状況調査
 2. 日時 : 平成29年 5月15日（月）14:00～16:00
 （荒天の場合 5月17日（水）14:00～16:00）
 3. 場所 : 中部縦貫自動車道高山清見道路4工区
 （高山IC－丹生川IC<仮称>）建設予定地内
 4. 参加者 : 岐阜県立飛騨高山高等学校 環境科学科 2年生 5名
 【5月17日（水）実施の場合 3年生 6名】
 国土交通省高山国道事務所 職員
 5. 添付資料 : 別紙のとおり
 6. 配布先 : 高山記者クラブ
 7. 問合せ先 : 岐阜県立飛騨高山高等学校 山田キャンパス
 環境科学科 浅野 宗則（あさの むねのり）
 TEL 0577-33-1060
 FAX 0577-32-8994
- 国土交通省中部地方整備局 高山国道事務所
 計画課長 奥田 清典（おくだ きよのり）
 TEL 0577-36-3822
 FAX 0577-36-3801



保全対策を行ったギフチョウと食草（ヒメカンアオイ）のモニタリング調査状況



調査状況（昨年度の状況）



講師による説明を受けての産卵状況確認（昨年度の状況）

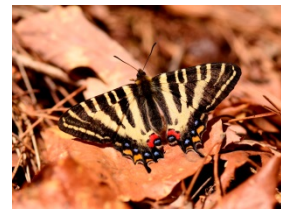


産卵確認箇所のマーキング（昨年度の状況）



ギフチョウの卵塊（昨年度の撮影）

ギフチョウ：
環境省レッドリストで絶滅危惧 ii 類に指定されている日本固有種。本州の里山に生息するが、近年、里山の放棄や開発等により個体数が著しく減少している。



集 合 場 所



取材希望がございましたら、当日、県道89号線沿いパーキングに13:40迄にお集まり下さい。
動きやすい服装でお越しください。